長岡市政だより

発行所　長岡市役所
新潟県長岡市柳原町
（電話3200）

人口の動き
（2月1日現在）

世帯数	25.515
人口	130.917
男	64.092
女	66.825

1月中の受理件数

出生	233	死亡	80
転入	227	転出	188
婚姻	81	離婚	2

三月一日から課税台帳を縦覧

固定資産の價格据置

新評価方式の採用は明年へ

新年度の固定資産税は、三月一日から二十日間市役所、支所で縦覧される台帳価格で課税されます。こ年、自治庁の指示によって知事が決めた長岡市の土地、家屋の平均価格は、前年に比較して

田	一分一厘
畑	一分一厘
宅地	四分八厘
家屋	二分三厘
	（木造のみ）

という昇率であるため、全般的に価格据置年並に据置くことになりました。しかし、土地で地目変更のあつたもの、家屋で坪数の異動、模様替のあつたものは、その分が捕捉されました。機械、器具類の償却資産のうち、農業関係では、新品のダンピングがあつた点考慮し、相殺し、一ヵ年分と相殺して前年と同様。これ以外は、基準価格の上昇で評価の額も増す見込みであります。以上の点から評価総額は

土地	五十九億六百万円
家屋	五十億円
償却資産	二十億二千五百万円
	（百万未満切捨）

と推計されました。

地方税法は、三ヵ年に一回全面的な評価を行うことを決め、こ年はその評価替の年であつたが、県下各市とも技術的困難であつたため、翌年へ持越されることになりました。併つて、当市も昨年からの実地調査は一年も続くわけで、市民各位の一層の御協力が望まれています。

新しい評価方法は次のとおり

……土地……　田畑は、小字単位に標準地がつくられ、❶自然的条件（気象、土地沿革要素）❷経済的条件（交通、耕作要素）❸災害の状況から評点して価格きめ、他はこれにならうことになります。

宅地、旧市内は、路線価方式により、支所管内は旧賃貸価格の倍率です。路線価は、街路係数（道路の系統、幅員、構造等）停近系数（駅、映画館、公共関係施設との接近）その他（電車実例、旧賃貸価格）に基き決められ、一筆毎に関係路線の数値から算定されます。その他山林、原野、雑種地などは、旧賃貸価格の倍率。

……家屋……　木造、非木造を問わず、自治庁の定めた評価の基準によるもので、建築価格から、各種の損耗割合が増減価される方法によります。建築価格は、仮設、基礎、軸部及び小屋組、屋根、壁、床、天井、建具、附帯、雑の各工事別に算定し、増減は、床面積、古さ、破損具合から所在地の状況、遊休未利用部分の状態などを考慮して行われ、庭園も加算されます。

……償却資産……　法人は、資産台帳の価格により、個人は基準価格（大体新品の平均価額）から古さや使率の点を考慮して算出。

心はずむ新一年生

入学通知書を確かめて

市教育委員会では、本年四月から新しく一年生に入学する子供さんの入学通知書をおとどけしております。この入学通知書がまだとどいていなかつたら、今すぐ、市の教育委員会にお知らせ下さい。

入学前に身体検査

四月から小学校に入学される子供さんの身体検査は右表の日程に従つて行われます。この身体検査や子供さんの入学する学校で必ずうけて下さい。支所管内の日程は次のとおり。

六日市（7日）乙吉、深沢、石坂、種吉（10日）桂（11日）上川西（13日）新組第二、前川（20日）宮内（21日）いずれも午後一時から。上組（22日午前九時）山谷沢（26日）目越、新保、富島（28日）才津（29日）以上はいずれも午後一時から。＝二月中。浦瀬（1日）智恵、中沢、大島（2日）芦川（5日）十日町、里条（6日）種、高島（9日）川袋、西片貝、新組第三（10日）王寺川（12日）いずれも午後一時から。＝三月中＝

◇旧市内校の区分

神田A＝西神田、石内町　神田B＝神田三丁、北中島、古川町　表町A＝常盤橋、坂下、上田、渡里船江、柳原、本町、表町　表町B＝下中島、呉服町　坂之上A＝鍛町二三、大手通、城内町　坂之上B＝旭町、坂之上、東坂之上町　各一、二　坂之上C＝袋町、観光院、関東、玉蔵院、閻之道町　坂之上D＝神田、長町各一　中島A＝山本、大工、文治町　中島B＝神明、水道、常盤、上中島　新町A＝新町、東、西新町、城岡町　新町B＝感王町　千手A＝千手長生橋通り、西千手、西文治、山田、長原、草生津町　千手B＝東、南千手町、小頭、千才、宮原、中千手、旭町三四、長柄町　川崎A＝桜木、新栄、今朝白滝古、黒金、四郎丸町、長町二、川崎B＝川崎、干場、地蔵、恵比須、愛宕、東神田町　四郎丸A＝西弓、寅弓町、弓町、四郎丸本町、鍛冶町四　四郎丸B＝諏訪、学校、土合上条、長倉、鉢伏、倉町、四郎丸町

身体検査日時

神田	A	2月	27日	後	1.00
	B		28日	〃	〃
表町	A	2月	20日	後	1.30
	B		21日	〃	〃
坂之上	A		23日	前	10.00
	B		〃	後	1.00
	C		24日	前	10.00
	D		〃	後	1.00
中島	A		23日	後	1.00
	B		24日	〃	〃
新町	A		28日	後	1.00
	B		29日	〃	〃
千手	A	3月	1日	後	1.00
	B		2日	〃	〃
川崎	A	3月	1日	後	1.00
	B		2日	〃	〃
四郎丸	A	3月	5日	後	1.00
	B		6日	〃	〃

今月の納税

固定資産税第四期分

でるか四千米

数日して、あわただしく年も暮れるという、昭和三十年の十二月末。すべての人々が希望と夢を託していた、四千㍍石油掘サク機の一部が、国鉄北長岡駅についた。

石油資源開発会社が二億一千万円の巨費を投じて米国から買つたこの機械は、金部貨浜港につき、税関の手続きなどから長岡に揚うのは二月の中旬頃とみられている。

石油資源開発会社は資本金四十億円、政府出資二分の一以上をもつて、昨年十二月一日から発足した。県内出張所は曽石油鉱業所にある。

四千㍍石油掘サク機は、まず長岡市内で試掘に使用されるが、具体的にどの地点かは決まらず、雪消え後の地震探鉱調査にまたれることになつた。この調査は二ヵ月かかり実際の試掘開始は六月。結果は早ければ今年春と考えられている。

試掘の場所は各種の科学調査によるが、原子力時代という今日でも、数千㍍地下の状態を完全に調査することはむずかしい。いま行われている方法は地震探鉱、重力探鉱と呼ばれるもので、人工地震、地球の引力を利用した重力計などで地下の岩質を異にする岩相を想定するものだ。

六月に試掘始る

期待の四千米石油掘サク機

これらの調査から長岡付近の地下三千㍍―三千五百㍍位の間に岩相を異にした層（いわゆる石油があると思われる）があると診断された。

石油の掘サクの記録は明治三年石黒の一号井に始まり、現在七千本余を数え、ほとんどが山地に限られていた。そして信濃川流域はまつたくの未開発平野であつた。

しかも今までの石油井は大体も伝えられる。明治二十七年頃には細式の機械掘になり、東山石油の全盛は明治四十年頃、年産四万㌔程度のものであつた。この油田は市の東方約八㌔の山間地帯で面積にして約七十坪である。

明治の中期から大小幾多の製油会社、個人経営の製油所ができたが、品質がまちまちで販路上の不便が多く、市場に近えられなかつた。それから明治三十二年に株式会社長岡製油所が生まれ、一定標準の灯油製造を始め、すべてこのマークで販売し次第に信価を高めた。

一方採油側でも合理化が行われ統一の使命をになつて、新しく宝田石油会社が生まれた。この会社は前後六回の併合で百二十五の会社、組合、個人経営の採油業を吸収、さらに製油部門も設置した。一時は秋田、台湾に事業をひろめたが、一進一退で成功しなかつた。その後東山、西山などの出油量の減少から、日本石油株式会社と合併。長岡本社は廃止された。大正十年のことであつた。そして長岡は単に石油発祥の地として名を残すのみとなつた。

夢よもう一度

いま東山では、ポンプによる採油不可能のもの（約六割）のうち、水攻法（水の圧力を利用）による採油（約三割）が進められているさらに、上川西地区の寺島地内と三郷屋がクローズ・アップされてきた。寺島では、着手後約一ヵ年を経過、現在（一月末）深度約千九百㍍に達し、柏崎探鉱事務所にされた報告では、火山灰に至り、東山油田の実情からその下に石油層があるとみられている。また三郷屋では、深度約千㍍で一時作業を中止、第二次計画が練られているという。

まず工場誘致

石油資源開発会社法が生まれて約半歳、いよいよ本格的業務に入るわけだが長岡として望まれるものは何であろうか。

一ヵ所の試掘は、予定地（大体円形で約一千坪）に五本で、一本の掘サク費四千㍍で約六千万円、必要資材は、消耗面で深さ千㍍当りセメント一千袋、メリケン粉五百袋、ほかソーダ、バライト粉末など混合の泥となつている。

これら資材の調達は事務所の近くで行われ易いからます事務所を長岡に誘致しなければならない。

第二に原油は井戸から直接駅へ鉄管で運ばれ、製油所まで汽車輸送される仕組になつている。

石油井戸の寿命は大体十五年ほどで、この十五年の数字も絶対に保障されず、製油工場のもたらす効果と比較できない。

そこでこの国家的資源開発にタイアップし、これを工場誘致のキッカケと考えるならば「新しい夢」として評価されてよいのではなかろうか。石油といい、ガスといいその新しい燃源の出現によつて長岡の産業構造が変るだろう。

マンホール使用に御注意

……除雪……　にマンホールを使われる方がありますこの蓋をあける場合目じるしの赤旗をたてるか、人がついていると注意して下さい。また、交通などよく考えて使われるようお願いします。

☆編集後記☆

▽昨年暮、市長に手紙をだす旬間で市民の声をつのつたところ十二名の方からお手紙をいただきました。なかには個人的なものもありましたが、それらを除き二回にわたり紙上で公表いたします。この欄はもつと充実して行きたいと思いますから、時期にとらわれず、どしどしお手紙をお寄せ下さい。

文書広報係

【写真❶は上川西地区の寺島地内で掘サク井のガス圧などの試験をしているところ❷は東山油田での地下一千六百米に水攻法で湧出する石油の採油】

学校めぐり

前川小学校

教育目標

思つたことを
はつきり話し
よいことを進んで
行いましよう

市民の声

市長に手紙をだす旬間から ①

山通も文書の直接配布を

このたび〝市長に手紙をだす旬間〟が設けられて、広く私達まで恵子荒眼の建設的な意見を求められたことは、市民の一人として喜びにたえません。今後もこうした旬間を時々実施されるようお願い致します。

この機会に日頃痛切に感じている文書配達の敏速化をお願いしたいのです。

山通地区は昭和二十六年に支所が廃止され、その後今日まで市役所の職員が帰宅後か、中学生など責任のない人達に依頼して配られております。このため会議に間に合わなかったり、速さが生命の市政よりのなどが旧市に比較して二、三日は必ず遅れてきます。

他の合併地区では、隅ずみまで支所の小使さんが配達すると聞いています。山通地区も用件のある場合、一日一回位は回るようにしても、赤字財政に響くとは思われません。是非春からどんな文書でも、直接配達をお願いします。

（宮畑町　今井重二）

四月から実施

旧山通地区における、文書の配達のことにつきましては、種々御迷惑をお掛けし、まことに恐縮でございました。予算の関係もありますので、新年度（四月）から他地区と同様、文書の配達ができるよう、手配致したいと考えております。

なお、今後とも市政発展のためご意見などお寄せ下さい。（市長）

陳情した危険道路は？

私は蔵王町新屋敷に居住する一市民です。一昨年内当町道路の拡張を陳情申上げ、当時市の土木課も実測し、確か図面も立派にできあがっていることと存じます。その後市も赤字とか、何とかの理由でまだ着工されず、毎日の交通に危険を生じています。（特に金峰神社入口の下）

昨年も市の屋台動車が事故を起し、尊き一命をなくす寸前で食い止めました。その後も同様の事故で入院した者があり、目下病床にある方もあります。

自動車の交通量は多く、しかも車体が大きくなつている現在道路が昔通りの小さいものでは、実情に反していると思います。市の中央部ばかりが交通路ではなく末端部も十分留意され、この危険場所を一刻も早く拡張し、市民の不安を除かれることを望む。

（蔵王町新屋敷　J・F）

用地問題で難行

本線は幅員十五尺の都市計画路線で、当初戦災復興区域に編入してありましたが、再検討の結果除外されました。再度建設省にお願いしたのですが、採択にならず市でもこのままにしておけないので、昭和二十八年に道路計画をたて実測しました。

しかし西側と東側との利害が相反する関係上から、なかなかまとまりません。危険道路で、再三の事故もあり、何とかまとめ工事を行いたいと思いますが、用地問題に難点があるのでございます。この解決がつき、地元の御協力がいただけるならば、早速工事に着手いたしたいと思っております。

（市長）

ゴミ集めに手ぬかりないか

新聞によれば、じんあいの集め方について、市会で論議されたとのことですが、柿川べりの中島方面の回収に全然ありません。また下中島の〝みゆき橋〟下手で道路にゴミをダイヒに積んでおくひとがあります。衛生上良くありませんから取らせて下さい。

毎日あの前を通ると、いやな気持です。市長さんも一度見て下さい。（一市民）

まず塵箱を設置して下さい

お手紙ありがとうございました〝みゆき橋〟近くのゴミは、早速連絡し空地の隅に、たいひ用の木桶で積んでいただきました。

柿川べりでは塵箱の設置が極めて少なく、大半が柿川へ捨てるように見受けられます。早急に塵箱の設置をお願いするとともに、市でも除雪がおさまり次第、各戸収集にはいる予定です。（市長）

固定資産の審査委員とは？

土地や家屋などの評価額についての不服を、市民の立場で処理する、固定資産評価審査委員会があります。

課税方法の民主化によって生まれたこの制度は、現在、民間から議会の同意を得て選任された、九名の学識経験者によって運営されています。

昨年の審査請求は約五十件で、審査にあたっても、市と関係なくまったく独自の立場で調査、決定がされております。

なお、この委員会（事務局は市役所内）に対する審査請求は、課税台帳の縦覧が始つてから一ヵ月以内となっています。

完納でいつも日の丸

領収書は納税袋に保存

市では各世帯に納税袋を配付致しました。この納税袋は大いに愛用して下さい。また袋はあなたの家で一番見易い所へ掛けて下さい。

△いつも〝日の丸〟と〝完納〟の文字が見える様に皆んなで心掛けましょう。

市役所から配布された徴税令書をこの小袋の中に入れると、中央の日の丸が見えなくなり、その徴税令書で税金を納めると、中央の日の丸が出て〝完納〟の字が「サンゼン」と輝きます。

△納めた市税の領収書は必ず納税袋の中へ入れて五ヵ年位保存しておいて下さい。

公告

固定資産課税台帳の縦覧

地方税法第四百十五条の規定によつて、固定資産課税台帳を、左記により関係者の縦覧に供します。

記

△縦覧の期間　自三月一日、至三月二十日迄の間、毎日午前八時三十分から午後五時まで

△縦覧の場所

旧長岡市及び大島地区	長岡市役所
栃吉地区	栃吉支所
富曽亀地区	富曽亀支所
上川西地区	上川西支所
宮内地区	宮内支所
深才地区	深才支所
黒条地区	黒条支所
山本地区	山本支所
新組地区	新組支所
下川西地区	下川西支所
王寺川地区	王寺川支所
福戸地区	福戸支所
日越地区	日越支所
十日町地区	十日町支所
六日市地区	六日市支所

△評価額に対して不服の場合は三月一日から三月三十日までの間に文書で長岡市固定資産評価審査委員会に、審査の請求をすることができます。

△右の期間後は、審査請求を受理することができません。

火災1ヵ年の決算書

深才外八地区が無事故

原因では煙突関係が最高

昨年は横浜市戸塚の寄宿舎の火災、新潟市、名古屋市の大火等火災が多く、尊い人命や財産を失いました。当市は表（一）が示すように、六十六回の火災で一千五百三十四万余円の損害を出しました。これら火災の原因や季節的にはどうか、昭和三十年火災統計からながめてみましょう。

過去五ヵ年間では表（二）のように、火災件数が年々増加しました。もちろん合併による人口、戸数の増加にも原因があります。月別（表（三））にみると四月が十六回で最高、気象の状況でも四月が最も暖天の多い絶燥時期。曇天や雨の多い五月から入梅期の六月に入ると晴が多かつたため、六月の発生件数が多い。このように火災は気象と関係の深いことがわかります。

火災の原因では、毎年煙突関係が圧倒的に多く十一件、次いで石油コンロの九件、残火の不始末、たばこの吸いがら、こたつ各五件の順です。特に目だつて増加しているのは石油コンロ、スイッチの切り忘れ（電熱器、電気アイロン）です。石油コンロの場合は不潔にしておくためと、使用中煙こぼれによつて焔が大きく燃え上るため、消火して大事を起すことが一番多い。次に、スイッチの切り忘れの場合が、電休日に原因し、スイッチを切り忘れたため電気コンロ電気アイロンが過熱して大事が起きております。

損害額（表四）からは、セルロイドの自然発火が第一位で、残火の不始末、スイッチの切り忘れの順になつております。一方時間別になると出火件数は昼間に多いが夜間に平均損害額が多く、覚知別（消防署が火事を知る）件数、損害額の百分比（表六）にみられるとおり、夜間は寝静まり見が最も多いため、損害を大きくしております。

火災件数を地区別に見ますと次のようになつております。

大手通りを中心として

南部	二三件　約三・五％
北部	二六件　約四・〇％
大島地区	一件　一・四％
栃吉地区	六件　九・〇％
高曽亀地区	一件　一・四％
宮内地区	五件　約七・六％
上川西地区	一件　一・四％
下川西地区	一件　一・四％
山本地区	一件　一・四％
福戸地区	一件　一・四％
円山通、深才、六日市、十日町、黒条、新組、王寺川、日越の各地区は無火災	

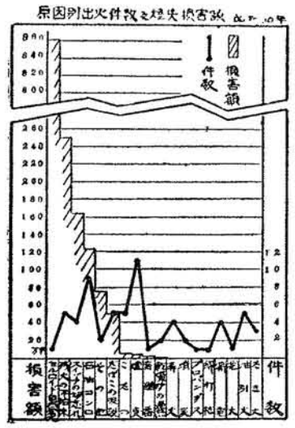
私達一人一人の注意と努力で今年こそ火災をなくしましょう。

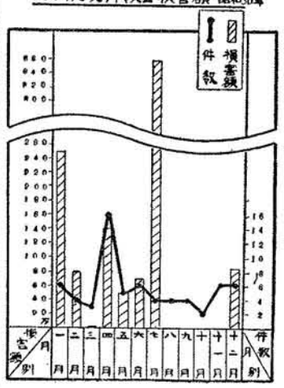
表（一）　昭和30年中火災概況

出火件数	焼失坪数	焼失損害額	罹災世帯	罹災人員	罹災棟数 住家	罹災棟数 非住家	罹災棟数 その他	負傷者
66件	314.905坪	15.346.000円	57	300名	49	8	1	3名

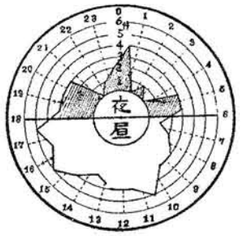
表（二）　過去5ヵ年の火災比較

年次	26	27	28	29	30
件数	56	37	47	51	66
損害額（単位万円）	465	495	2.378	710	1.535





表（五）　昭和三十年時間別出火件数



表（六）　覚知別件数及損害額百分比

三日からセールスマン大学講座

卸、小売商店の第一線セールスマンの実務知識の養成と、教養の向上を目的に〝セールスマン大学講座〟が市、商工会議所の主催で開かれます。

一、日時　三月五日（月曜）六日（火曜）七日（水曜）毎日午後一時から五時まで。

二、会場　商工会議所三階

三、内容

三月五日「繊維界の現状と今後の動向」名古屋大学教授宋松玄六先生

六日「近代的販売管理」販売管理研究所長鈴木貞一先生

七日「セールスマンのPRと販売技術」商業界副社長新保民八先生

四、販売研究会（午後六時より）

五、申込　三月三日まで市役所か商工会議所のセールスマン大学係へ所定の申込書に受講料（一〇〇円）を添えて申し込み下さい。